

訓練記録簿

機関科用

航海訓練所

学校	氏名
----	----

2012年10月版

序

1995年改正STCW条約は、航海士，機関士としての海技資格を証明する要件として，「承認された教育訓練計画に基づいた実務的な船上訓練を，海技資格を有する航海士，機関士の指導の下で実施すること」を求め，「船舶職員及び小型船舶操縦者法」でも訓練実施を記録するための訓練記録簿の使用を義務づけている。

訓練記録簿は，船上訓練により訓練目標に沿って能力が達成されたことを『証明する記録』となる。訓練記録簿を完成させることは，実習生が条約で要求される能力の訓練を修了したことの証明，すなわち，乗船履歴を含んだ海技試験受験の条件を満足する証明となり，海技試験に合格することにより，海技資格が取得できる。

この訓練記録簿は，航海訓練所練習船において訓練に使用することを目的として，編集した。

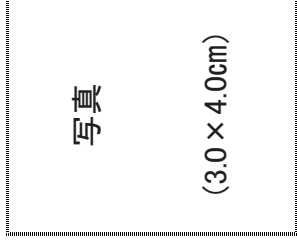
目次

1. 乗船履歴		
2. 評価者名簿	1～14
3. 習熟訓練		
4. 操練記録		
5. 能力評価		
5.1 運用レベル	15～18
5.2 管理レベル	19～22
6. 要目表	23

1. 乗船履歴

氏名
 生年月日
 本籍地
 学校

年入学



乗船訓練経歴

船名	乗船		下船		乗船期間	船長印	機関長印
	年月日	場所	年月日	場所			
					月 日		
通算乗船期間							
					年 月 日		

2. 評価者名簿

職名	氏名	職名	氏名	船長印
				左記の者を評価者とする

<備考>

3. 習熟訓練

項目	実施年月日
安全に関する基本事項を理解し、非常時の初期動作ができる。	
習熟訓練内容	実施チェック欄
暴露甲板までの待避経路の確認	<input type="checkbox"/>
非常時の身支度	
① 総員退船部署	<input type="checkbox"/>
② 防火部署	<input type="checkbox"/>
非常配置計画及び非常時における自己の配置の確認	
① 総員退船部署配置	<input type="checkbox"/>
② 防火部署配置	<input type="checkbox"/>
非常時に行うべき初期動作の理解	
① 落水者発見時の救命浮環の使用法	<input type="checkbox"/>
② 火災(炎、煙)の発見時	<input type="checkbox"/>
・消火器の使用法	<input type="checkbox"/>
・火災報知器の使用法	<input type="checkbox"/>
非常警報の種類及び安全に関する標識の理解	<input type="checkbox"/>
防火扉・防水扉の開閉方法	<input type="checkbox"/>
医療支援を求める前の応急処置	<input type="checkbox"/>

4. 操練記録

	実施年月日		
総員退船			
防火			
救助艇			
非常操舵			
防水			
流出油防除			

1. 乗船履歴

氏名 _____
 生年月日 _____
 本籍地 _____
 学校 _____ 年入学

乗船訓練経歴

船名	乗船		下船		乗船期間	船長印	機関長印
	年月日	場所	年月日	場所			
					月 日		
通算乗船期間							
					年 月 日		

2. 評価者名簿

職名	氏名	職名	氏名	船長印
				左記の者を評価者とする

<備考>

3. 習熟訓練

項目	実施年月日
安全に関する基本事項を理解し、非常時の初期動作ができる。	
習熟訓練内容	実施チェック欄
暴露甲板までの待避経路の確認	<input type="checkbox"/>
非常時の身支度	
① 総員退船部署	<input type="checkbox"/>
② 防火部署	<input type="checkbox"/>
非常配置計画及び非常時における自己の配置の確認	
① 総員退船部署配置	<input type="checkbox"/>
② 防火部署配置	<input type="checkbox"/>
非常時に行うべき初期動作の理解	
① 落水者発見時の救命浮環の使用法	<input type="checkbox"/>
② 火災(炎、煙)の発見時	<input type="checkbox"/>
・消火器の使用法	<input type="checkbox"/>
・火災報知器の使用法	<input type="checkbox"/>
非常警報の種類及び安全に関する標識の理解	<input type="checkbox"/>
防火扉・防水扉の開閉方法	<input type="checkbox"/>
医療支援を求める前の応急処置	<input type="checkbox"/>

4. 操練記録

	実施年月日		
総員退船			
防火			
救助艇			
非常操舵			
防水			
流出油防除			

1. 乗船履歴

氏名 _____
 生年月日 _____
 本籍地 _____
 学校 _____ 年入学

乗船訓練経歴

船名	乗船		下船		乗船期間	船長印	機関長印
	年月日	場所	年月日	場所			
					月 日		
通算乗船期間							
					年 月 日		

2. 評価者名簿

職名	氏名	職名	氏名	船長印
				左記の者を評価者とする

<備考>

3. 習熟訓練

項目	実施年月日
安全に関する基本事項を理解し、非常時の初期動作ができる。	
習熟訓練内容	実施チェック欄
暴露甲板までの待避経路の確認	<input type="checkbox"/>
非常時の身支度	
① 総員退船部署	<input type="checkbox"/>
② 防火部署	<input type="checkbox"/>
非常配置計画及び非常時における自己の配置の確認	
① 総員退船部署配置	<input type="checkbox"/>
② 防火部署配置	<input type="checkbox"/>
非常時に行うべき初期動作の理解	
① 落水者発見時の救命浮環の使用法	<input type="checkbox"/>
② 火災(炎、煙)の発見時	<input type="checkbox"/>
・消火器の使用法	<input type="checkbox"/>
・火災報知器の使用法	<input type="checkbox"/>
非常警報の種類及び安全に関する標識の理解	<input type="checkbox"/>
防火扉・防水扉の開閉方法	<input type="checkbox"/>
医療支援を求める前の応急処置	<input type="checkbox"/>

4. 操練記録

	実施年月日		
総員退船			
防火			
救助艇			
非常操舵			
防水			
流出油防除			

1. 乗船履歴

氏名 _____
 生年月日 _____
 本籍地 _____
 学校 _____ 年入学

乗船訓練経歴

船名	乗船		下船		乗船期間	船長印	機関長印
	年月日	場所	年月日	場所			
					月 日		
通算乗船期間							
					年 月 日		

2. 評価者名簿

職名	氏名	職名	氏名	船長印
				左記の者を評価者とする

<備考>

3. 習熟訓練

項目	実施年月日
安全に関する基本事項を理解し、非常時の初期動作ができる。	
習熟訓練内容	実施チェック欄
暴露甲板までの待避経路の確認	<input type="checkbox"/>
非常時の身支度	
① 総員退船部署	<input type="checkbox"/>
② 防火部署	<input type="checkbox"/>
非常配置計画及び非常時における自己の配置の確認	
① 総員退船部署配置	<input type="checkbox"/>
② 防火部署配置	<input type="checkbox"/>
非常時に行うべき初期動作の理解	
① 落水者発見時の救命浮環の使用法	<input type="checkbox"/>
② 火災(炎、煙)の発見時	<input type="checkbox"/>
・消火器の使用法	<input type="checkbox"/>
・火災報知器の使用法	<input type="checkbox"/>
非常警報の種類及び安全に関する標識の理解	<input type="checkbox"/>
防火扉・防水扉の開閉方法	<input type="checkbox"/>
医療支援を求める前の応急処置	<input type="checkbox"/>

4. 操練記録

	実施年月日		
総員退船			
防火			
救助艇			
非常操舵			
防水			
流出油防除			

1. 乗船履歴

氏名 _____
 生年月日 _____
 本籍地 _____
 学校 _____ 年入学

乗船訓練経歴

船名	乗船		下船		乗船期間	船長印	機関長印
	年月日	場所	年月日	場所			
					月 日		
通算乗船期間							
					年 月 日		

2. 評価者名簿

職名	氏名	職名	氏名	船長印
				左記の者を評価者とする

<備考>

3. 習熟訓練

項目	実施年月日
安全に関する基本事項を理解し、非常時の初期動作ができる。	
習熟訓練内容	実施チェック欄
暴露甲板までの待避経路の確認	<input type="checkbox"/>
非常時の身支度	
① 総員退船部署	<input type="checkbox"/>
② 防火部署	<input type="checkbox"/>
非常配置計画及び非常時における自己の配置の確認	
① 総員退船部署配置	<input type="checkbox"/>
② 防火部署配置	<input type="checkbox"/>
非常時に行うべき初期動作の理解	
① 落水者発見時の救命浮環の使用法	<input type="checkbox"/>
② 火災(炎、煙)の発見時	<input type="checkbox"/>
・消火器の使用法	<input type="checkbox"/>
・火災報知器の使用法	<input type="checkbox"/>
非常警報の種類及び安全に関する標識の理解	<input type="checkbox"/>
防火扉・防水扉の開閉方法	<input type="checkbox"/>
医療支援を求める前の応急処置	<input type="checkbox"/>

4. 操練記録

	実施年月日		
総員退船			
防火			
救助艇			
非常操舵			
防水			
流出油防除			

1. 乗船履歴

氏名 _____
 生年月日 _____
 本籍地 _____
 学校 _____ 年入学

乗船訓練経歴

船名	乗船		下船		乗船期間	船長印	機関長印
	年月日	場所	年月日	場所			
					月 日		
通算乗船期間							
					年 月 日		

2. 評価者名簿

職名	氏名	職名	氏名	船長印
				左記の者を評価者とする

<備考>

3. 習熟訓練

項目	実施年月日
安全に関する基本事項を理解し、非常時の初期動作ができる。	
習熟訓練内容	実施チェック欄
暴露甲板までの待避経路の確認	<input type="checkbox"/>
非常時の身支度	
① 総員退船部署	<input type="checkbox"/>
② 防火部署	<input type="checkbox"/>
非常配置計画及び非常時における自己の配置の確認	
① 総員退船部署配置	<input type="checkbox"/>
② 防火部署配置	<input type="checkbox"/>
非常時に行うべき初期動作の理解	
① 落水者発見時の救命浮環の使用法	<input type="checkbox"/>
② 火災(炎、煙)の発見時	<input type="checkbox"/>
・消火器の使用法	<input type="checkbox"/>
・火災報知器の使用法	<input type="checkbox"/>
非常警報の種類及び安全に関する標識の理解	<input type="checkbox"/>
防火扉・防水扉の開閉方法	<input type="checkbox"/>
医療支援を求めめる前の応急処置	<input type="checkbox"/>

4. 操練記録

	実施年月日			
総員退船				
防火				
救助艇				
非常操舵				
防水				
流出油防除				

1. 乗船履歴

氏名 _____
 生年月日 _____
 本籍地 _____
 学校 _____ 年入学

乗船訓練経歴

船名	乗船		下船		乗船期間	船長印	機関長印
	年月日	場所	年月日	場所			
					月 日		
通算乗船期間							
					年 月 日		

2. 評価者名簿

職名	氏名	職名	氏名	船長印
				左記の者を評価者とする

<備考>

3. 習熟訓練

項目	実施年月日
安全に関する基本事項を理解し、非常時の初期動作ができる。	
習熟訓練内容	実施チェック欄
暴露甲板までの待避経路の確認	<input type="checkbox"/>
非常時の身支度	
① 総員退船部署	<input type="checkbox"/>
② 防火部署	<input type="checkbox"/>
非常配置計画及び非常時における自己の配置の確認	
① 総員退船部署配置	<input type="checkbox"/>
② 防火部署配置	<input type="checkbox"/>
非常時に行うべき初期動作の理解	
① 落水者発見時の救命浮環の使用法	<input type="checkbox"/>
② 火災(炎、煙)の発見時	<input type="checkbox"/>
・消火器の使用法	<input type="checkbox"/>
・火災報知器の使用法	<input type="checkbox"/>
非常警報の種類及び安全に関する標識の理解	<input type="checkbox"/>
防火扉・防水扉の開閉方法	<input type="checkbox"/>
医療支援を求める前の応急処置	<input type="checkbox"/>

4. 操練記録

	実施年月日		
総員退船			
防火			
救助艇			
非常操舵			
防水			
流出油防除			

5 運用レベル (The operational level)

No	能力 Competence	知識・理解及び技能	実施年月日						評価 評価者名 年月日
1	安全な機関当直の維持 Maintain a safe engineering watch	1.1 当直業務							
			1.2 機関室リソースマネジメント						
2	筆記及び口述による英語の使用 Use English in written and oral form	2.1 機関業務に使用する基礎海事英語							
3	船内コミュニケーションシステムの 使用 Use internal communication systems	3.1 船内通信システムの使用							
4	主機関、補機及び関連の制御システム の運転操作 Operate main and auxiliary machinery and associated control systems	4.1 推進ブラント							
		4.2 蒸気タービン主機	※	※	※	※	※	※	※
		4.3 デイズェル主機							
		4.4 蒸気発生装置							
		4.5 補機器(甲板機器を含む)							

※ 内燃機関三級海技士(機関)対象者は実施しない。

5 運用レベル (The operational level)

No	能力 Competence	知識・理解及び技能	実施年月日						評価 評価者名 年月日
5	燃料、潤滑油、バラストその他のポンプシステム及び関連の制御システムの運転操作 Operate fuel, lubrication, ballast and other pumping systems and associated control systems	ポンプ							
		ビルジ処理装置及び排水装置							
6	電気、電子及び制御システムの運用 Operate electrical, electronic and control systems	電気装置の構造作動及び操作							
		制御装置の構造作動及び操作							
7	電気及び電子機器の保守及び修理 Maintenance and repair of electrical and electronic equipment	電気装置及び電子式制御装置の修理・点検要領							
		電気・電子制御装置の作動試験及び性能試験							
		電気及び電子回路図の理解							
8	船内製作及び修理のための適切な手工具、工作設備及び計測機器の適切な使用 Appropriate use of hand tools, machine tools and measuring instruments for fabrication and repair on board	船内保守作業に必要な知識及び技能							
		船内保守作業に必要な工具、計測器具の取扱い							

5 運用レベル (The operational level)

No	能力 Competence	知識・理解及び技能	実施年月日						評価 評価者名 年月日
9	機関装置及び機器の保守及び修理 Maintenance and repair of shipboard machinery and equipment	知識・理解及び技能 ディーゼル機関の主要保守作業及び点検調整要領 蒸気タービン機関の主要保守作業及び点検調整要領 蒸気発生装置の主要保守作業及び点検調整要領 補機の主要保守作業及び点検調整要領	9.1	※	※	※	※	※	※
			9.2						
			9.3						
			9.4						
10	汚染防止要件の遵守の確保 Ensure compliance with pollution-prevention requirements	知識・理解及び技能 海洋環境の汚染防止に関する知識と措置の重要性について	10.1						
11	船舶の耐航性の維持 Maintain the seaworthiness of the ship	知識・理解及び技能 船舶の復原性に関する知識 船舶の主要構造部材に関する知識	11.1						
			11.2						
12	船内における防火、火災制御及び消火 Prevent, control and fight fires onboard	知識・理解及び技能 防火操練を計画する能力と消火活動及び消火に関する技能	12.1						
13	救命設備の運用 Operate life-saving appliances	知識・理解及び技能 退船操練を計画する能力と救命艇、救命いかだ及び救助艇に関する知識と技能	13.1						

※ 内燃機関三級海技士(機関)対象者は実施しない。
:登録海技免許講習の必要履修科目の講習内容に準ずる。

5 運用レベル (The operational level)

No	能力 Competence	知識・理解及び技能	実施年月日						評価 評価者名 年月日
14	船内における応急手当 Apply medical first aid onboard ship	14.1 応急医療における知識と技能							
15	法的要件を遵守するための監視 Monitor compliance with legislative requirements	15.1 海上における人命の安全及び海洋環境の保護に関するIMO関連条約の知識							
16	リーダーシップとチームワーク技能の適用 Application of leadership and teamworking skills	16.1 船内要員の管理に関する知識							
		16.2 効果的なリソースマネジメントと意志決定能力							
		16.3 職務及び業務分担の管理ができる能力							
17	人員及び船舶の安全に貢献すること Contribute to the safety of personnel and ship	17.1 個々の生存技術に関する知識							
		17.2 防火に関する知識と消火活動及び消火に関する知識							
		17.3 初歩的な救急処置に関する知識							
		17.4 個々の安全と社会的責任に関する知識							

:登録海技免許講習の必要履修科目の講習内容に準ずる。

5 管理レベル (The Management Level)

No	能力 Competence	知識・理解及び技能	実施年月日							評価 評価者名 年月日
			※	※	※	※	※	※	※	
1	推進機関プラントの運用管理 Manage the operation of propulsion plant machinery	1.1 蒸気タービン主機	※	※	※	※	※	※	※	※
		1.2 デイゼル主機								
		1.3 蒸気発生装置								
		1.4 補機器								
2	運転計画 Plan and schedule operations	2.1 船舶の堪航性の意義と機関海難の概要								
		2.2 蒸気タービン主機	※	※	※	※	※	※	※	※
		2.3 デイゼル主機								
3	推進プラント及び補機器の運転、監視、 性能評価及び安全性維持 Operation, surveillance, performance assessment and maintaining safety of propulsion plant and auxiliary machinery	3.1 蒸気タービン主機	※	※	※	※	※	※	※	※
		3.2 デイゼル主機								
		3.3 蒸気発生装置								
		3.4 補機器								

※ 内燃機関三級海技士(機関)対象者は実施しない。

5 管理レベル (The Management Level)

No	能力 Competence	知識・理解及び技能	実施年月日						評価 評価者名 年月日
4	燃料、潤滑油及びバルラスト操作の管理 Manage fuel, lubrication and ballast operations	4.1 燃料油及び潤滑油の搭載要領と保管方法							
5	電気及び電子制御機器の運用管理 Manage operation of electrical and electronic control equipment	5.1 主機、発電機及び蒸気ボイラの自動制御装置及び安全装置							
		5.2 油圧及び空圧制御機器							
		5.3 高電圧設備							
6	電気及び電子制御機器の作動状態へのトラブルシューティング修復管理 Manage trouble-shooting restoration of electrical and electronic control equipment to operating condition	6.1 電気及び電子制御機器のトラブルシューティング							
		6.2 ソフトウェアの管理							
7	安全で効果的な保守及び修理手順の管理 Manage safe and effective maintenance and repair procedures	7.1 安全な保守及び修繕手順の計画と実施							
		7.2 機関整備書類の作成							

5 管理レベル (The Management Level)

No	能力 Competence	知識・理解及び技能	実施年月日						評価 評価者名 年月日
			※	※	※	※	※	※	
8	機関故障及び故障箇所の検知と修理 Detect and identify the cause of machinery malfunctions and correct faults	蒸気タービン主機	8.1						※
			8.2						
			8.3						
			8.4						
9	安全作業の実施の確保 Ensure safe working practices	安全作業の実施							
10	トリム、復原性及び応力の管理 Control trim, stability and stress	区画室に損傷が生じ浸水があった場合に浸水が船舶のトリム及び復原性に及ぼす影響並びに当該影響の生じた場合にとるべき措置に関する知識							
11	海上における人命の安全確保、保安及び海洋環境の保護のための法的要件と手段に関する監視と管理 Monitor and control compliance with legislative requirements and measures to ensure safety of life at sea, security and protection of the marine environment	国際協定及び条約で定められている国際海事法に関する知識							
12	船舶、乗組員及び旅客の安全と保安の維持及び救命、消火及び他の安全システムの作動状態の維持 Maintain safety and security of the vessel, crew and passengers and the operational condition of the life saving, fire fighting and other safety systems	船舶、乗組員及び旅客の安全と保安の維持及び救命、消火及び他の安全システムの作動状態の維持に関する知識							

※ 内燃機関三級海技士(機関)対象者は実施しない。

5 管理レベル (The Management Level)

No	能力 Competence	知識・理解及び技能	実施年月日						評価
			年	月	日	年	月	日	評価者名 年月日
13	非常時及び損傷制御計画の立案及び非常事態への対応 Develop emergency and damage control plans and handle emergency situation	13.1	船体構造に関する基本原理、トリム及び復原性に関する理論及び要因並びにトリム及び復原性を保つために必要な措置に関する理解						
		13.2	非常事態時における適切な機器の使用						
14	リーダーシップと管理技能の適用 Use leadership and managerial skills	14.1	船内要員の訓練に関する知識						
		14.2	効果的なリソースマネジメントと意志決定能力(リスクアセスメントを含む)						
		14.3	職務及び業務分担の管理ができる能力						
		14.4	標準作業手順の策定、実行及び監督する能力						

6. 要 目 表

項目/船名 航行区域 船種	日本丸		海王丸		大成丸		銀河丸		青雲丸	
	遠洋船	帆	遠洋船	帆	遠洋船	汽船	遠洋船	汽船	遠洋船	汽船
建造場所	住友重機械工業 浦賀造船所		住友重機械工業 浦賀造船所		日本鋼管 鶴見工場		三井造船 千葉造船工場		住友重機械工業 横須賀造船所	
船番	1115		1155		981		1570		1220	
起工年月日	(1983) S58. 4.11		(1988) S63. 7. 8		(1980) S55. 4.17		(2002) H14.11. 6		(1996) H 8. 3. 6	
進水年月日	(1984) S59. 2.15		(1989) H 1. 3. 7		(1980) S55.10. 3		(2003) H15.12.12		(1997) H 9. 3. 4	
竣工年月日	(1984) S59. 9.12		(1989) H 1. 9.12		(1981) S56. 3.16		(2004) H16. 6.15		(1997) H 9. 9.25	
信号符号	JFMC		JMMU		JLPY		JFFP		JLLY	
船番号	128115		131166		123723		137183		135874	
IMO番号	8211502		8801010		7924920		9271274		9177600	
総トン数	2,570		2,556		5,886.73		6,185		5,890	
国際総トン数	2,891		2,879		5,852		6,185		5,890	
純トン数	867		863		1,755		1,855		1,767	
載貨重量トン数	1,456.20		1,425.40		3,260.30		2,830		2,673.00	
満載排水トン数	4,729.90		4,654.70		6,914.00		6,720		6,325.42	
満載喫水 (m)	6-57		6-584		5-80		6-42		6-30	
全長 (m)	110.09		110.09		124.84		116.40		115.997	
登録長 (m)	92.38		92.31		117.29		116		108.21	
垂線間長 (m)	86		86		115		105		105	
条約長 SOLAS/ITC (m)	86.55/86.55		86.55/86.55		116.23/116.23		105.15/		105.17/106.82	
型深 (m) 船楼甲板/上甲板	10.72/8.20		10.71/8.20		- /10.50		10.50/8.00		10.80/8.30	
満載喫水 (m)	6.57		6.584		5.8		6.1		6.3	
幅 (フィン張出時) (m)	13.8		13.8		17		18		17.90(23.008)	
海面上マスト高(軽荷喫水) (m)	51.83		51.84		33.58		31.58		31.58	
艀装数	2,163.90		2,165.90		3,412		3,385		3,341	
主機関	ダイハツ6DSMB-28NS		ヤンマーZ280-ST		川崎HA-70		三菱 7UEC 43 LS II		MITSUI /MAN B&W 6L50MC	
(メーカー・型式/原動機種/基)	ディーゼル/2基		ディーゼル/2基		蒸気タービン/1基		ディーゼル/1基		ディーゼル/1基	
プロペラ	4翼FFPP x 2		4翼CPP x 2		5翼FFP x 1		4翼CPP x 1		4翼CPP x 1	
定格出力 (PS)/(kW)	1,500 x 2 / 2,206		1,500 x 2 / 2,206		7,000 / 5,148		8,980 / 6,600		10,500 / 7,722	
速力 最大/航海 (kt)	14.33/13.2		14.09/12.95		19.22/17.9		20.5/18.65		20.4/19.5	
スラスト(PS)	*		*		510 x 1		815 x 1		761 x 1	
ボイラ(形式:MPa x kg/h)	縦形煙管 :0.88 x 2000		縦形煙管 :0.88 x 2000		川崎UMG14/17 船用2胴水管 x 2 :5.00 x 14000 x 2		縦形煙管 :0.69 x 3000		縦形円筒水管 :0.59 x 3000	
発電機 (出力/基/原動機種)	400kW/3基/ ディーゼル		400kW/3基/ ディーゼル		900kW/2基/蒸気タービン 560kW/1基/ディーゼル		900kW/3基/ディーゼル 150kW/1基/ディーゼル		800kW/3基/ディーゼル 120kW/1基/ディーゼル	
100%燃料搭載量 (kl)	A 301.8 C 201.1 計 502.9		A 307.1 C 204.8 計 511.9		A 61.0 計 1,905.0		A 517.49 計 1,181.02		A 241.17 C 1399.90 計 1641.07	
最大搭載人員 (実習生定員)	190(120)		199(128)		214(140)		246(180)		252(180)	
Bow to Bridge (m)	40		38.5		34		27.9		30	
航続距離(mile)	9,800		9,800		12,600		11,000		15,000	